

新型コロナウイルス対策のため、現在緊急事態宣言が出され、一部の地域では解除されましたが、なお外出の自粛が要請されています。補償なき自粛要請のため、立ちいかなくなる自営業、中小企業、非正規の労働者が数多く出てきています。また一部の営業を自粛していない店舗に対する嫌がらせや、感染者に対する誹謗・中傷も多々見うけられます。つまり、日本社会全体に分断の空気が漂っているのです。このような状況を批判的に検討し、新しい社会的連帯のあり方を築き上げることが求められています。

その一方で自粛による経済活動の停止は、従来の働き方や生活様式のあり方を再考するよい機会を提供してくれています。フランスの科学哲学者、ブリュノ・ラトゥールはアンケートを提案しています。ラトゥールはこのアンケートへの回答を集約し、各々の回答を交差させることによって、新しい「政治的な表現の形」を形成することができるだろう、と述べています。この提案を受けて、文化知普及協会でもアンケート調査を行いたいと思います。皆さまの幅広いご参加を呼びかけます。

なお、アンケートへのご回答は、このアンケート用紙を[こちら](#)からダウンロードしていただき、それに記入していただいたものを当HP管理者、田中一弘宛のメールにて送ってください。メールアドレスは、nrj27438@nifty.comです。よろしくお願いいたします。

2020年5月18日 文化知普及協会

追記：Google フォームでアンケートの回答ができるようになりました。以下のリンクをクリックしてご回答ください。(2020年12月6日)

<https://forms.gle/VvndxRpU2aMx7VJa9>